

# 砂入れ工法

セメントや凝固剤などは使わずに砂を使用します。元々の地面の土圧を高めながら杭部を強固に固定する工法で、アスファルト舗装やコンクリートの場合に有効です。

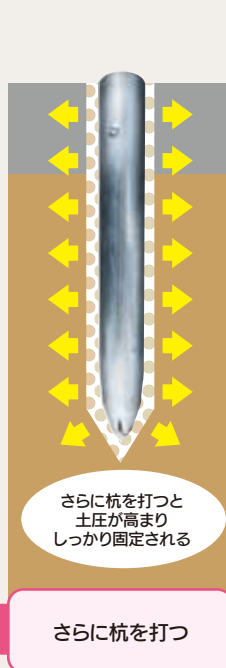
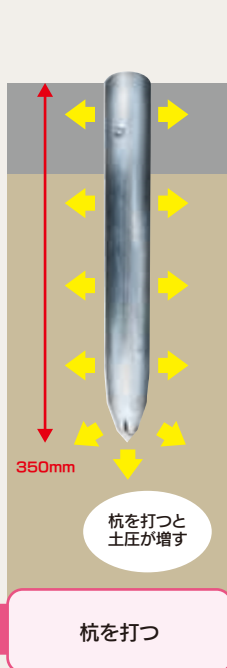
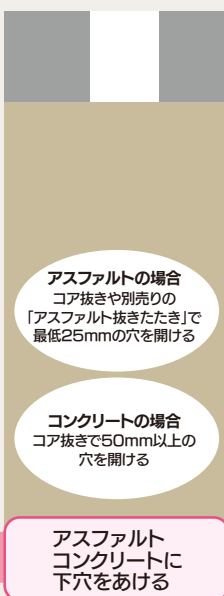
以下の商品を、**アスファルト舗装やコンクリートの地面**に設置する工法です。

一般の杭打ちに **スカット91**

車止めボール **スカットSP**

ロープ規制アイテム **スカットSF**

## 砂入れ工法の工程



アスファルト  
コンクリートに  
下穴をあける

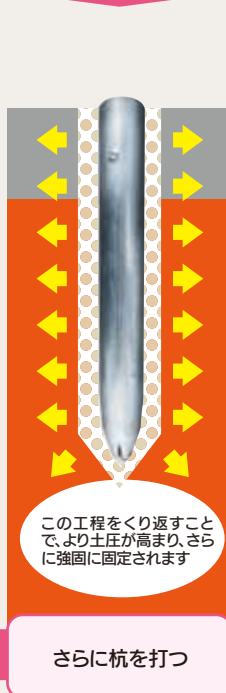
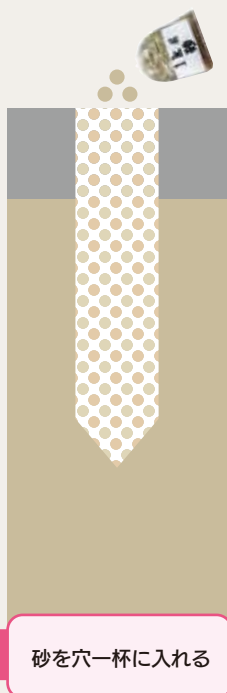
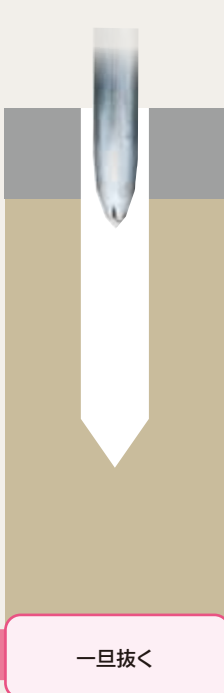
杭を打つ

一旦抜く

砂を穴一杯に入れる

さらに杭を打つ

さらに強度を高く



一旦抜く

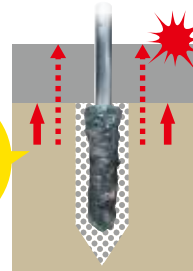
砂を穴一杯に入れる

さらに杭を打つ

### 注意

アスファルトやコンクリートの場合にアローチップ工法を用いると、**補修交換する際に抜けなくなる場合があります**ので、砂入れ工法を用いて下さい。地盤が極端に軟らかく杭部をしっかりと固定できない場合はアローチップ工法を用いて固定して下さい。

地中のアローチップがアスファルトやコンクリートに当たり、抜けなくなります。



打込み長さの推奨は350mmです。SCUT91、スカットSF、スカットSP全てに共通です。